

令和7年度奈良県中学校英語スピーチ・レシテーションコンテスト開催要項(案)

1 趣旨

中学校の英語学習における「聞くこと」「話すこと」の言語活動を活性化させ、英語教育の振興を図る。

2 主催

奈良県教育委員会・奈良県中学校教科等研究会英語部会

3 日時

令和7年10月17日(金) 9:10~16:30

なお、コンテスト当日午前7時現在、奈良県のいずれかの地域に警報が発表されている場合などのやむを得ない場合が生じた際は動画審査に切り替える。

4 会場

大和高田さざんかホール 小ホール

〒635-0082

奈良県大和高田市本郷町6-36

(TEL 0745-53-8200)

5 日程

9:10~	9:20	受付
9:30~	9:40	A部門(レシテーションの部) 開会式
9:45~	10:45	A部門
11:15~	11:45	A部門 表彰発表および閉会式
11:45~	13:00	昼食
12:40~	12:50	受付
13:00~	13:10	B部門(スピーチの部) 開会式
13:15~	15:20	B部門
15:50~	16:30	B部門 表彰発表および閉会式

※参加生徒数等により時間は前後します。

6 参加対象者

(1)奈良県内の国・公・私立中学校、中等教育学校前期課程及び義務教育学校後期課程並びに特別支援学校中等部に在籍する生徒。

(2)審査の公平を期するため、英語の習得環境が平均的中学生と比べ優位であると考えられる下記の者は、参加できない。

①満5歳の誕生日以降に、通算1年以上または継続して6か月以上、英語を(ア)第一言語、または(イ)公用語、または(ウ)公用語に準ずる言語として使用する国・地域に居住した者。*

②日本国内、海外を問わず、6か月以上、英語以外の教科に関し、実体として英語による教育を行っている学校(アメリカン・スクール、インターナショナル・スクール、または教

育科目の半分以上を英語で行っている学校を含む）に在籍したことがある者。

- ③保護者または同居親族に、家庭内で英語を主たる言語として使用している者がいる場合、または英語を上記①の（ア）～（ウ）として習得した者がいる場合。
- ④過去に本大会の中央大会にて1位～3位に入賞した者。

7 参加部門と定員

A 部門（レシテーションの部）、B 部門（スピーチの部）の各部門に、各校1名の生徒が参加できる。

※A 部門に関する変更点について

令和7年度大会よりA 部門は、第一次審査（動画審査）と第二次審査（会場審査）の2段階審査とする。第一次審査では10名程度が選出され、第一次審査通過者となる。第一次審査通過者は10月17日（金）の第二次審査（会場審査）に進むことができる。第一次審査結果はClassroomで9月17日（水）に発表する。

8 題材及び制限時間等

- (1) A 部門：現在使用中の教科書又は教科書以外のものから自由に選択できる。
- (2) B 部門：参加生徒の自作のスピーチに限る。
- (3) 発表時間はレシテーションの部を4分以内、スピーチの部5分以内とする。また、視覚に訴える道具の使用及び過度な演出・演技はしないこと。演壇の前や横に出て発表することは原則として禁止する。

9 審査員

4名 県教育員会事務局指導主事・県教育研究所所属 ALT
県立高等学校英語教員・県立高等学校 ALT

10 表彰

A 部門・B 部門とも1位から5位までを表彰する。

なお、B 部門の上位入賞者3名は、高円宮杯第77回全日本中学校英語弁論大会に出場できる。

11 参加申込み

(1) 以下を作成し、下記宛てへ令和7年8月29日（金）までに提出する。（必着）

- ① 参加申込書
- ② 個人情報使用同意書
- ③ スピーチ・レシテーションコンテスト原稿 A4 サイズ5部
- ④ 返信用封筒（警報発令等により動画審査となった場合使用する。宛先を記入すること。切手不要。）

(2) A 部門への参加を希望する学校は、動画を作成し、次の期間内に次の①②のいずれかにより動画を提出する。第一次審査はPC上で行うのでPCで再生できることを確認の上、提出のこと。

- ① 令和7年8月29日（金）～9月5日（金）の期間中に、Google Classroom を通じて動画を投稿する。

Classroom 名：令和7年度奈良県中学校英語レシテーションコンテスト第一次審査
クラスコードは申し込み完了後、担当者よりメールにて通知する。

- ② ①による提出ができない場合は、USB または DVD に動画データをコピーし、令和7年9月5日（金）までに下の申込先へ動画を郵送する。（必着）なお、USB メモリまたはDVD は、上記10.(1)④の封筒で大会後に返却する。その際は、普通郵便による送付となる。その他の返却方法を希望する場合は、事前に連絡をお願いします。
- (3) 警報発表等やむを得ない理由により動画審査となることを想定し、A 部門一次審査通過者ならびに B 部門参加者は動画を作成し、次の①②のいずれかにより動画を提出する。審査は PC 上で行うので PC で再生できることを確認の上、提出のこと。
- ① 令和7年10月16日（木）までに Google Classroom を通じて動画を投稿する。（厳守）
Classroom 名：令和7年度奈良県中学校英語スピーチ・レシテーションコンテスト
クラスコードは申し込み完了後、担当者よりメールにて通知する。
- ② ①による提出ができない場合は、USB または DVD に動画データをコピーし、令和7年10月16日（木）までに下の申込先へ動画を提出する。（必着）
なお、USB メモリまたは DVD は、上記10.(1)④の封筒で大会後に返却する。その際は、普通郵便による送付となる。その他の返却方法を希望する場合は、事前に連絡をお願いします。
- ③ 会場審査実施となった場合は、動画審査は行いません。なお、回収させていただいた動画は、事務局でデータを消去させていただきます。

（提出先）奈良市立田原中学校 安田 育文
〒630-2174 奈良県奈良市横田町199-1
TEL 0742-81-0021
FAX 0742-81-0342

1.2 高円宮杯第77回全日本中学校英語弁論大会 日程

決勝予選大会 令和7年11月26日（水）・27日（木） 会場 赤坂区民ホール
決勝大会 令和7年11月28日（金） 会場 有楽町よみうりホール

1.3 その他

（動画審査となった場合における動画の開示について）

動画審査終了後1週間に限り、希望がある場合、奈良県中学校教科等研究会英語部会会長同伴のもと、参加校の教員及び参加生徒にのみ動画を開示する。

* 6（2）（ウ）公用語に準ずる言語として使用する国・地域（JNSA（日本学生協会）基金による）

シンガポール共和国、スリランカ民主社会主義共和国、東ティモール民主共和国、フィリピン共和国、ブルネイ・ダルサラーム国、マレーシア、オーストラリア連邦、キリバス共和国、サモア独立国、ソロモン諸島、ツバル、トンガ王国、ナウル共和国、ニュージーランド、バヌアツ共和国、パプアニューギニア独立国、パラオ共和国、ミクロネシア連邦、フィジー諸島共和国、マーシャル諸島共和国、アメリカ合衆国、カナダ、アンティグア・バーブーダ、ガイアナ共和国、グレナダ、ジャマイカ、スリナム共和国、セントビンセント及びグレナディーン諸

島、セントクリストファー・ネイビス、セントルシア、ドミニカ国、トリニダード・トバゴ共和国、バハマ国、バルバドス、ベリーズ、ウガンダ共和国、エチオピア連邦民主共和国、ガーナ共和国、カメルーン共和国、ガンビア共和国、ケニア共和国、ザンビア共和国、シエラレオネ共和国、ジンバブエ共和国、スーダン共和国、スワジランド王国、セーシェル共和国、ソマリア、タンザニア連合共和国、ナイジェリア連邦共和国、ナミビア共和国、ボツワナ共和国、マダガスカル共和国、マラウイ共和国、南アフリカ共和国、モーリシャス共和国、リベリア共和国、ルワンダ共和国、レソト王国、キプロス共和国、レバノン共和国、アイルランド、英国（グレートブリテン及び北アイルランド連合王国）、マルタ共和国、クック諸島、ニウエ、香港、インド、パキスタン・イスラム共和国